

# 東京都の都市公園の現状分析

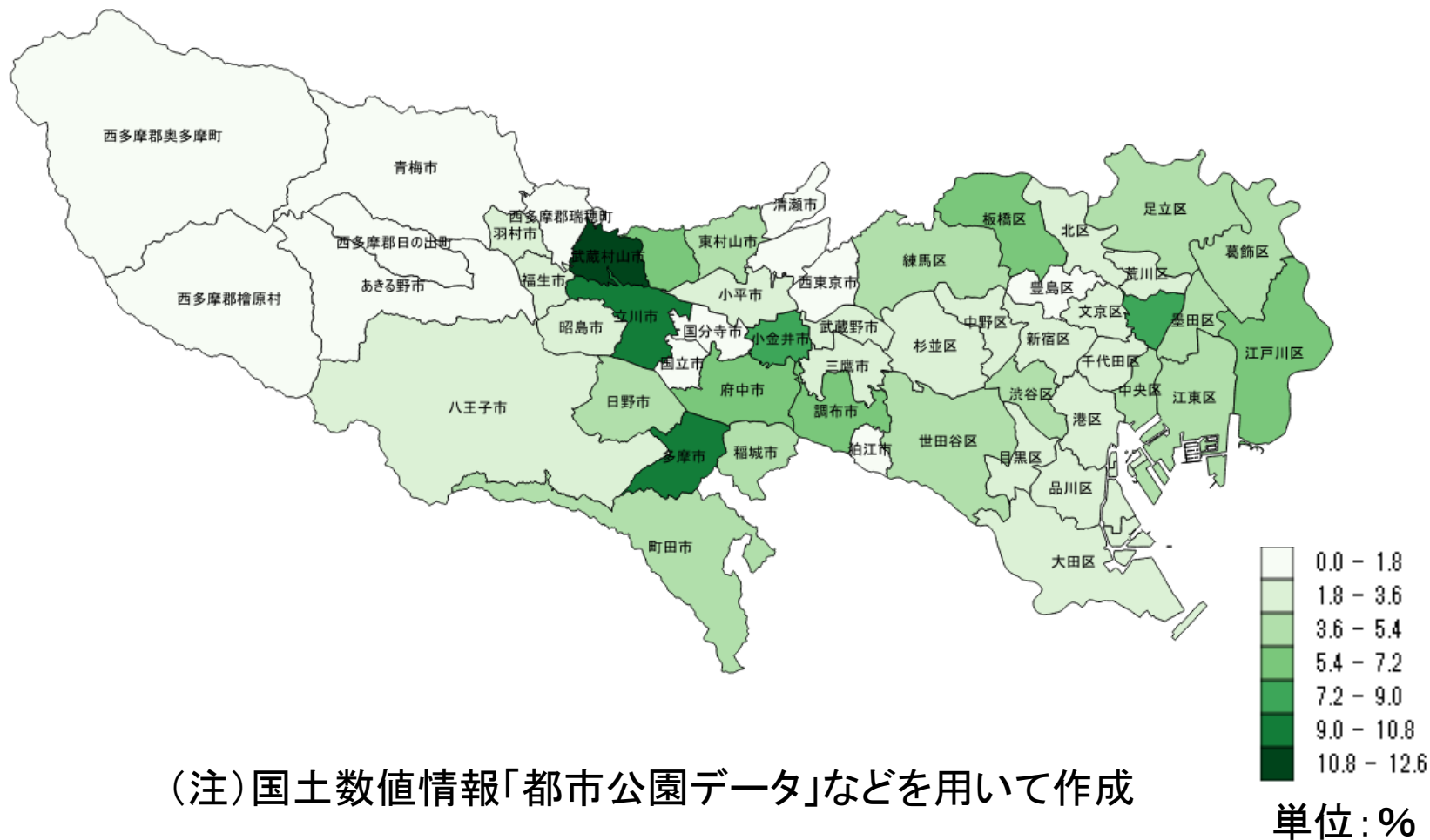
田中啓之(相模女子大学)

# 内 容

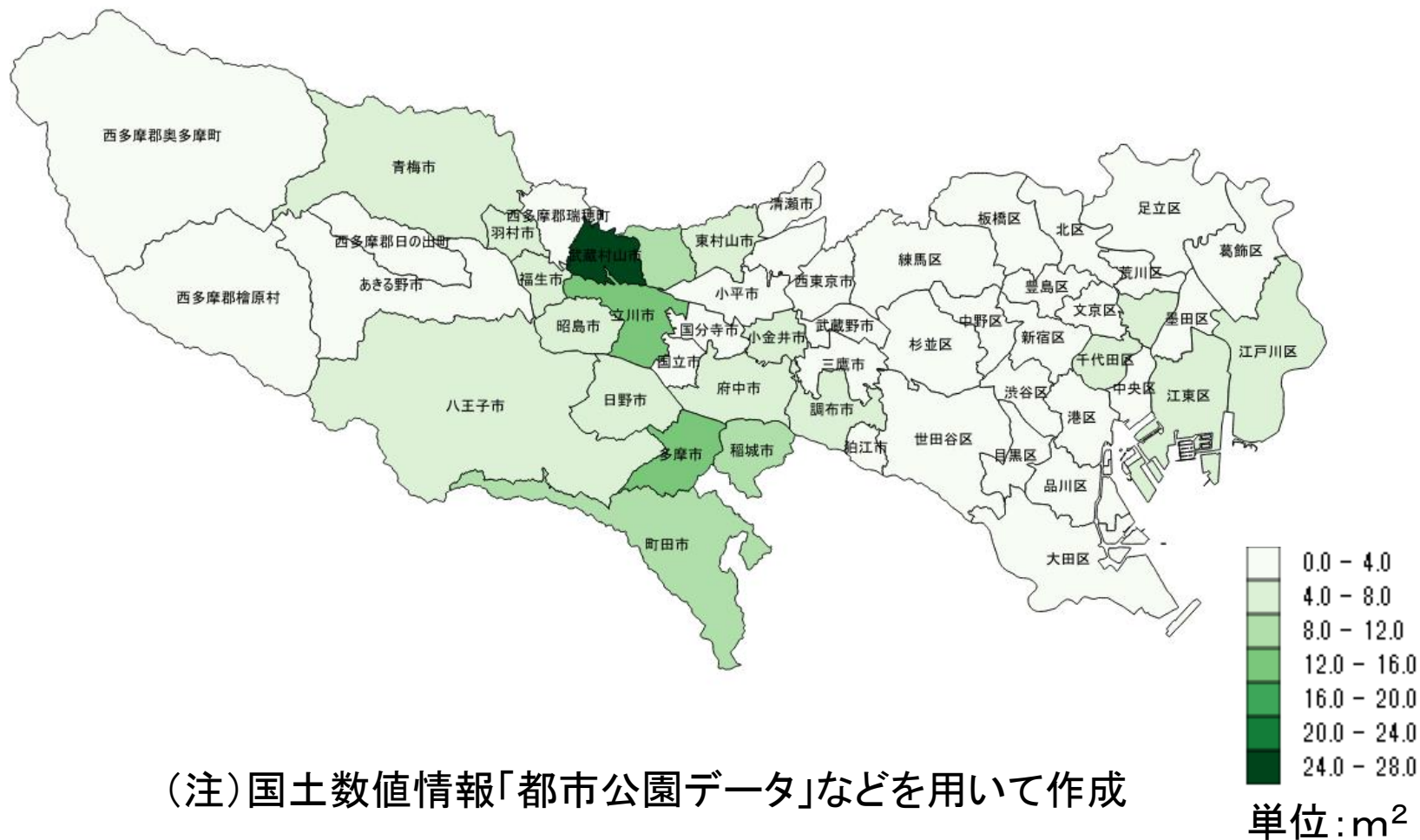
- 東京都の都市公園の分布
  - どの地域が充実しているのか？
- 都市公園の開設過程
  - いつ増加したのか？
- 都市公園の現在価値(地価)
  - どの程度の価値があるのか？

※都市公園とは: 地方自治体が都市計画区域内に設置した、都市公園法に定められる公園または緑地。  
東京都には、約6,000の都市公園がある。

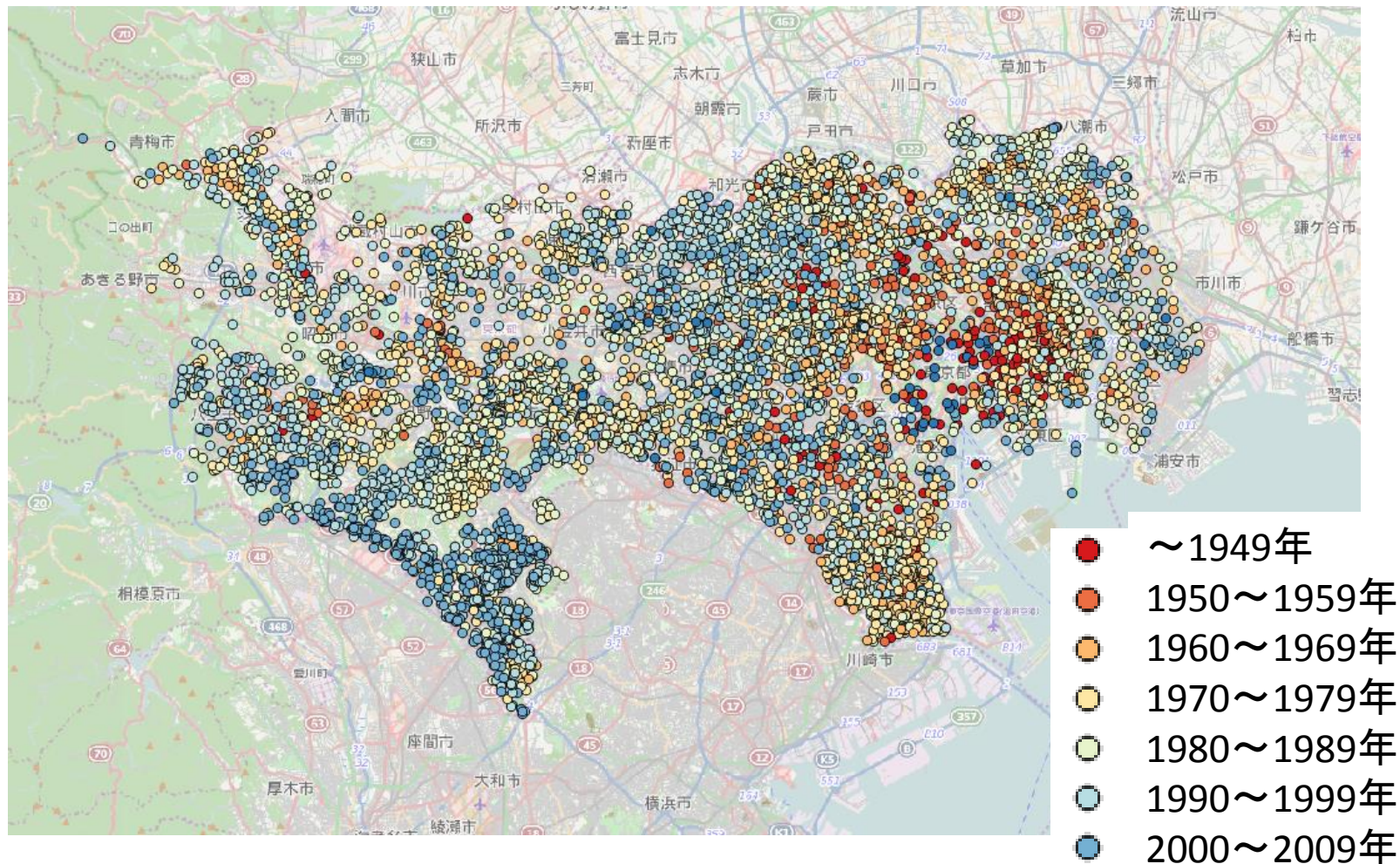
# 各自治体面積あたりの都市公園面積 (2010年3月現在)



# 各自治体一人あたりの都市公園面積 (2010年3月現在)

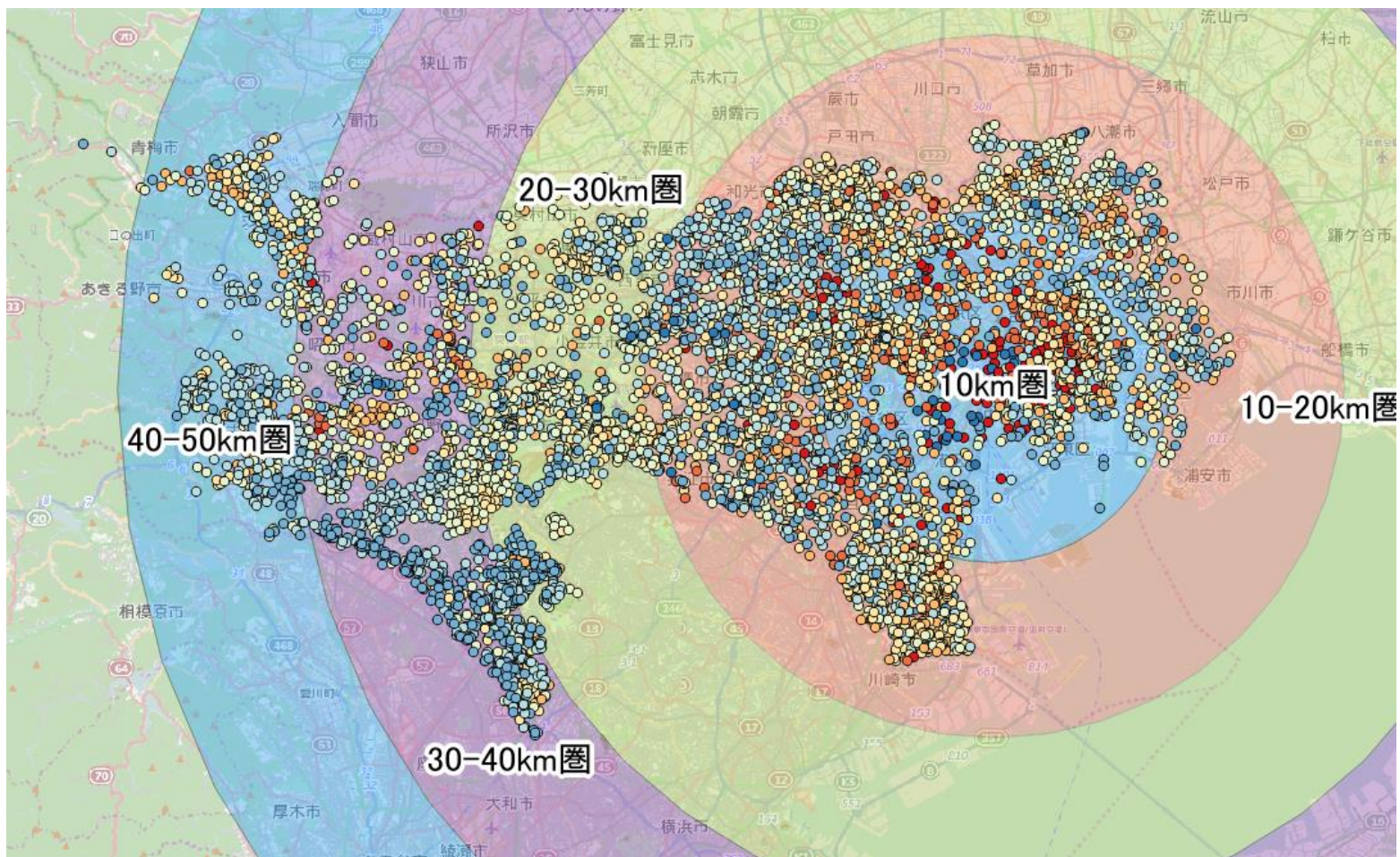


# 東京都の都市公園の開設時期

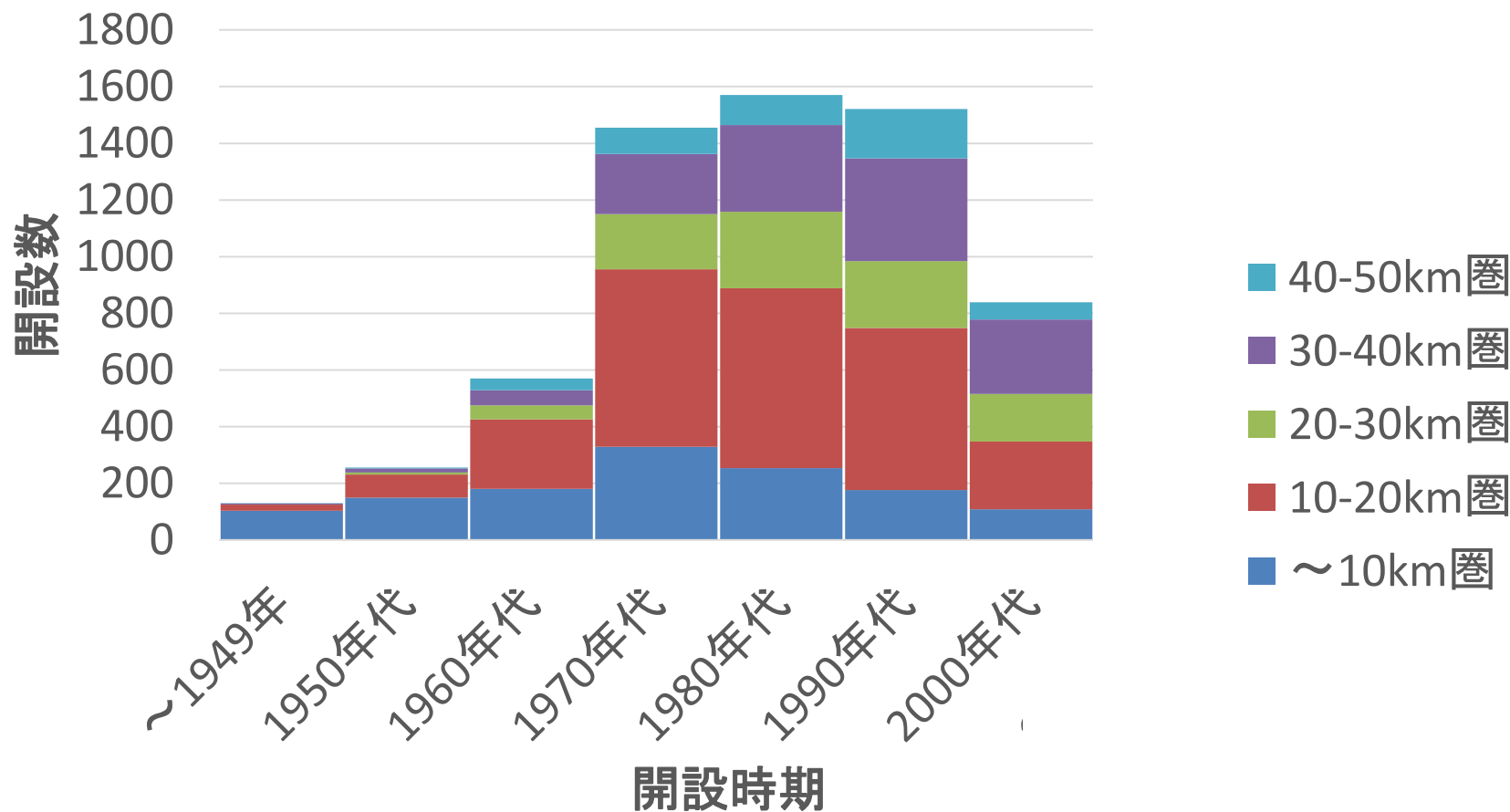


背景地図: OpenStreetMap

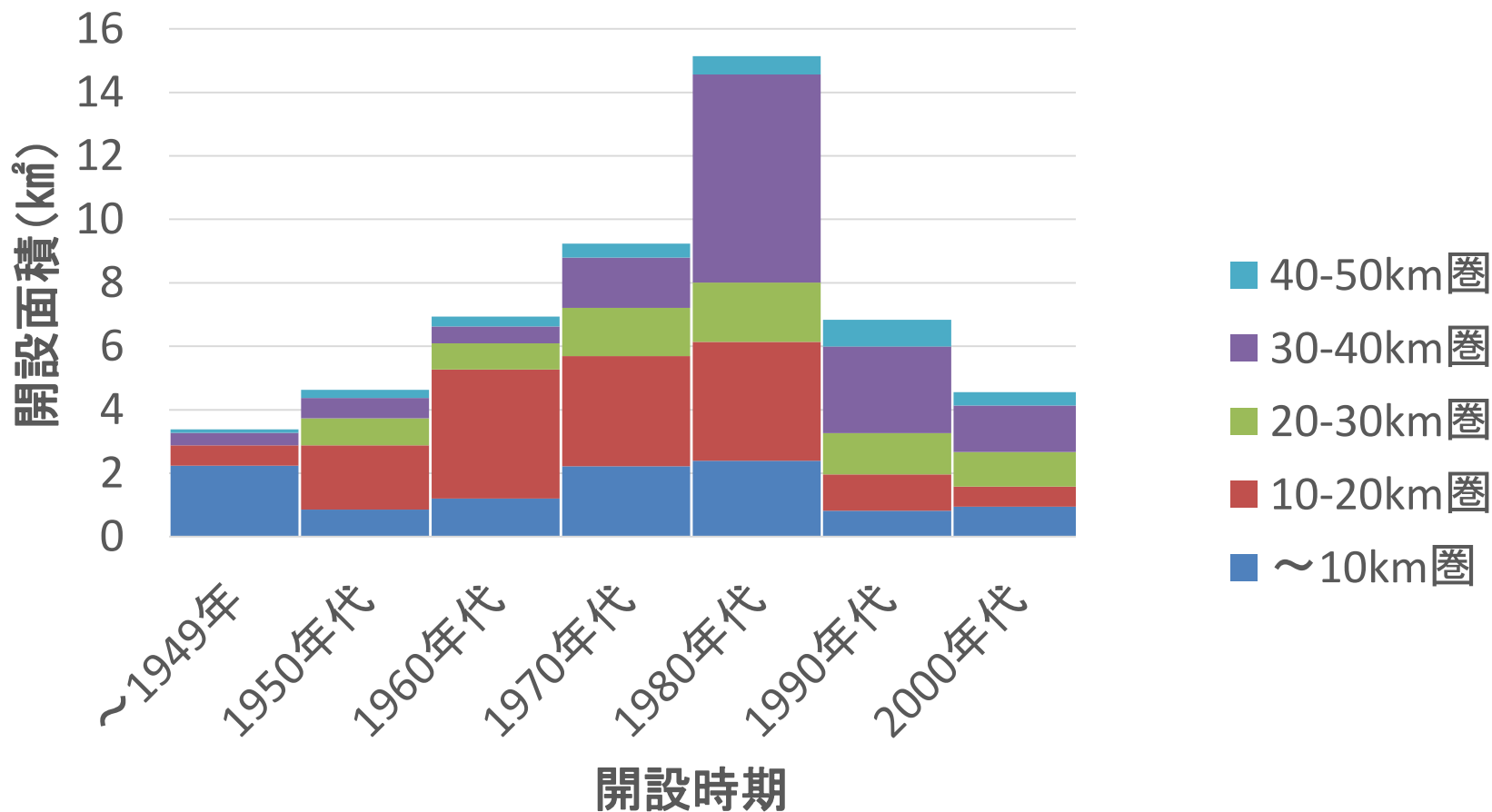
# 距離圏の設定(東京駅起点)



# 都市公園の開設数(開設時期別)

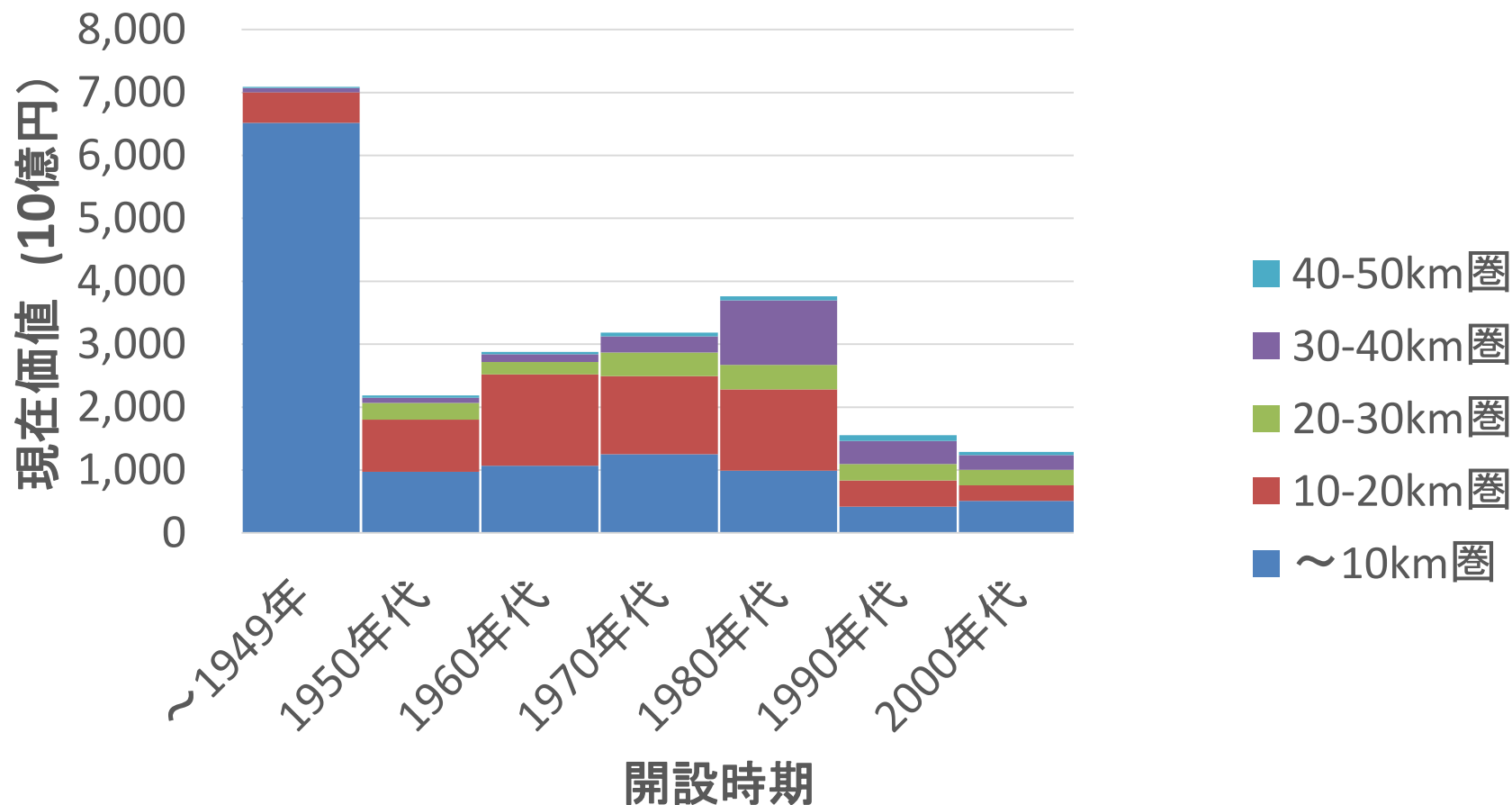


# 都市公園の開設面積（開設時期別）





# 都市公園の現在価値（開設時期別）



※現在価値は、公示地価を基に推定した地価とした

# わかったこと

- 東京都の都市公園の分布
  - 面積あたり: まんべんなく
  - 人口あたり: 郊外が充実
- 都市公園の開設過程
  - 郊外ほど開設時期が新しい
  - 開設数の伸び: 2000年代から鈍化
  - 開設面積の伸び: 1990年代から鈍化
- 都市公園の現在価値
  - 開設時期が古い公園の現在価値は大きい

# 今後の分析計画

- 都市公園の分布に係る評価
  - 都市公園以外の緑地等の考慮
  - 最寄り公園までの距離の考慮
  - 接触率(昼間人口、人の行動範囲)の考慮
- 公園の開設時期のあり方
  - 開設に要した費用と現在価値との関係
  - 各自治体の公園政策と現状との関係
  - 最適な公園開設時期のあり方
    - 地価の下落時代、人口の減少時代